



令和4年12月12日

電子レンジ火災が急増！ 令和3年の65件を上回る74件発生!! ～ 20歳代前半で最も多く発生!! ～

電子レンジ火災は令和3年に65件と過去最も多く発生しましたが、本年は12月5日現在ですでに昨年を大きく上回る74件発生し、今月も1件発生しています。

電子レンジは子どもから高齢者まで幅広い世代が手軽に使用できる便利な電気製品ですが、使用方法を誤ると出火して大きな被害が発生することもあります。

電子レンジを使う時は、取扱説明書や食品の表示をよく確認し、適切な加熱時間で調理しましょう。

【火災発生状況】

電子レンジ（オープン機能付き含む）から出火した火災が、平成29年から令和3年までの5年間で248件発生しており、電子レンジの周囲の可燃物に延焼する火災も発生しています。（別紙、1参照）

火災に至った要因別にみると、食品等を長時間加熱しすぎて火災になったり、電子レンジ調理不可のアルミ製の包装ごと加熱したため火災になるといった2つの要因が約8割占めています。（別紙、3参照）

年齢区分別では、20歳代前半が約16%と最も多く占めています。（別紙、4参照）

令和4年中に出火した食材としても類が最も多く、繰り返し加熱すること等により出火しています。（別紙、5及び6参照）

【火災を防ぐために】

- 1 さつまいもや肉まんなどの食材を長時間加熱しすぎると急速に燃える危険性があります。加熱時間を長めに設定せず、取扱説明書や調理方法等よく確認しましょう。
- 2 その場を離れず、食品の様子を見ながら加熱しましょう。
- 3 冷凍食品などは、必ず『袋ごとレンジ不可』など包装の表示を確認しましょう。
- 4 普段から電子レンジの周囲には、可燃物を置かないようにしましょう。

【万が一火災が起きた時には】

電子レンジの扉を開けずに電源を遮断して、119番通報してください。

※ 詳細は、別紙資料を参照してください。

※ 実験映像と写真を希望する社は、広報課報道係までご連絡ください。

問合せ先

（東京消防庁 代） 電話 3212-2111
予防部調査課 内線 5066 5068
広報課報道係 内線 2345～2350

【別紙】

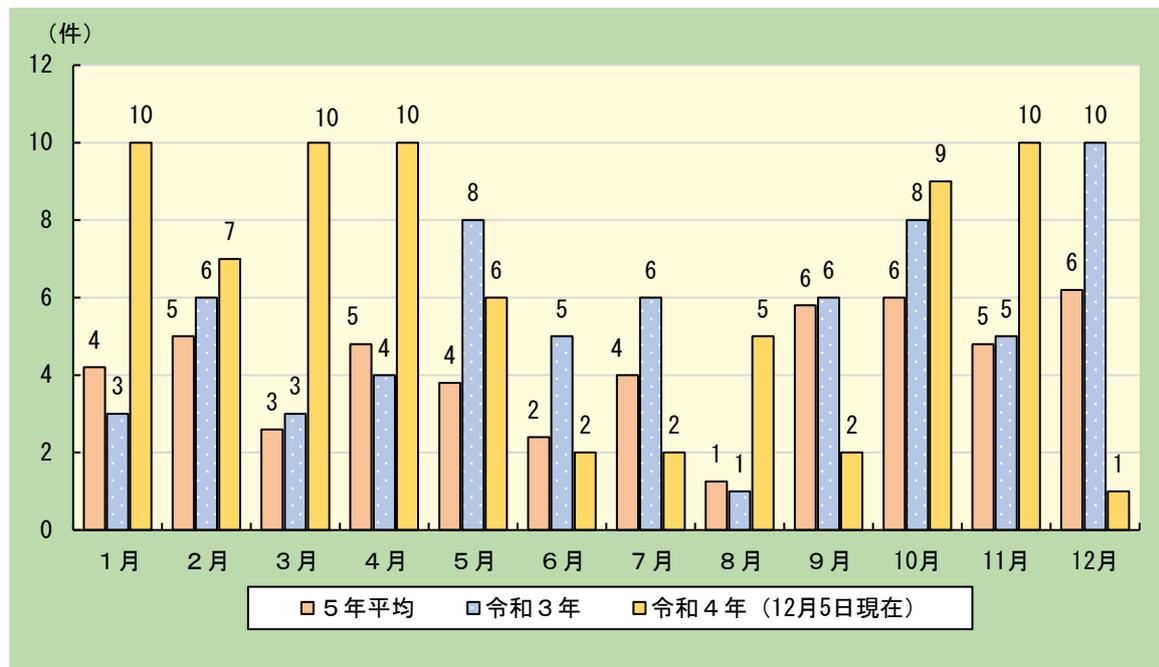
1 電子レンジによる火災の年別発生状況（過去5年間）

年 別	合 計	建 物					焼 損 床 面 積 (m^2)	焼 損 表 面 積 (m^2)	死 者 (人)	負 傷 者 (人)
		小 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や				
合 計	248	248	1	-	8	239	192	17	-	18
平 成 2 9 年	45	45	1	-	1	43	105	-	-	1
平 成 3 0 年	40	40	-	-	2	38	29	-	-	5
令 和 元 年	47	47	-	-	-	47	-	-	-	3
令 和 2 年	51	51	-	-	4	47	52	15	-	6
令 和 3 年	65	65	-	-	1	64	6	2	-	3
令 和 4 年 (12月5日現在)	74	74	-	-	2	71	-	3	-	4

注 1 合計欄の数値は、平成29年から令和3年の合計値です。

2 令和4年の数値は、令和4年12月5日現在の速報値で、後日変更される場合があります。
(以下同じ。)

2 電子レンジによる火災の月別発生状況



注 1 過去5年間の平均件数は、小数点第一位を四捨五入しています。

2 令和4年12月の件数は、12月5日現在になります。

3 電子レンジによる火災に至った要因別の状況（過去5年間）

年 別	合 計	過 熱 する	考 え 違 い に よ り 使 用 を 誤 る	電 線 が 短 絡 す る	起 機 械 が 故 障 を こ す	金 属 の 接 触 部 が 過 熱 す る	そ の 他
合 計	248	146	50	3	2	3	44
平 成 2 9 年	45	21	18	-	1	-	5
平 成 3 0 年	40	18	7	-	1	1	13
令 和 元 年	47	31	8	3	-	-	5
令 和 2 年	51	29	8	-	-	1	13
令 和 3 年	65	47	9	-	-	1	8
令 和 4 年 (12月5日現在)	74	44	17	3	2	2	6

注1 合計欄の数値は、平成29年から令和3年の合計値です。

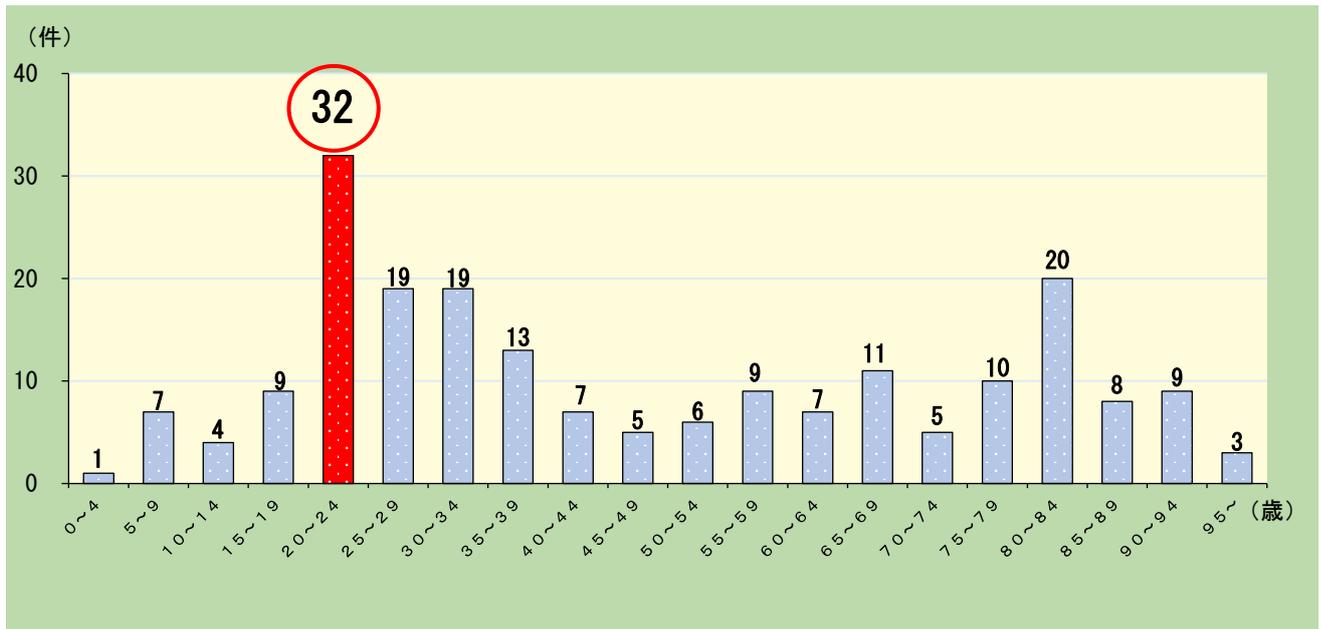
2 「過熱する」とは、主に食品等を長時間加熱しすぎて出火したもの。

(例 いも類やおにぎりなどを加熱しすぎたため、食材が炭化して出火)

3 「考え違いにより使用を誤る」とは、主に電子レンジ調理不可の金属等を加熱したため出火したもの。

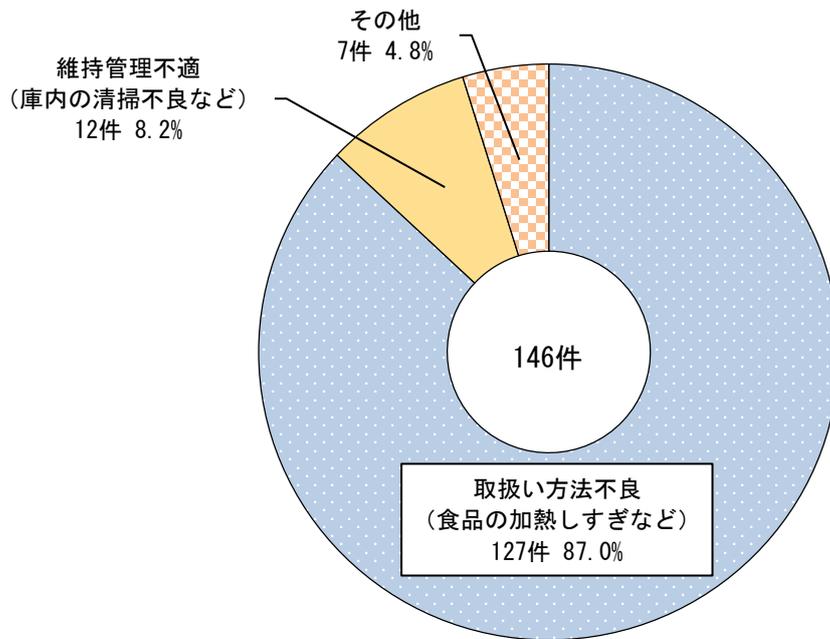
(例 アルミ製レトルトパックごと電子レンジで加熱できると考え違いをして加熱したため出火)

4 電子レンジによる火災の行為者年齢区分（過去5年間）



注 過去5年間の行為者不明を除いた電子レンジ火災（204件）を年齢区分でみたものです。

5 火災に至った要因が「過熱する」の出火要因別件数（過去5年間）



6 出火した食材等と調理の状況（令和4年の火災、令和4年12月5日現在）

注 調理の状況は、行為者に確認した内容です。

出火した食材等		火災件数 (44件)	調理の状況
食料	いも類	12	<ul style="list-style-type: none"> ・里いもを700Wで繰り返し加熱した（20歳代）。 ・さつまいもを700Wで3分加熱し、再度15分加熱した（50歳代） ・じゃがいもを500Wで20分加熱した（60歳代）。
	冷凍食品	11	<ul style="list-style-type: none"> ・冷凍の豚まんを解凍のために6分加熱した後に再度加熱した（20歳代）。 ・冷凍パスタを10分を越えて加熱した（30歳代）。
	パン類	4	<ul style="list-style-type: none"> ・食パンを700Wで3分加熱した（20歳代）。
	その他の食品	11	<ul style="list-style-type: none"> ・おからを600Wで繰り返し加熱した（60歳代）。
紙類	紙類	3	<ul style="list-style-type: none"> ・オーブン機能でケーキを20分加熱した後に10分加熱したところクッキングシートが焼損した（20歳代）。
製品繊維	繊維製品	2	<ul style="list-style-type: none"> ・タオルを500Wで6分加熱した（30歳代）。
油かす	油かす	1	<ul style="list-style-type: none"> ・牛乳を500Wで3分加熱していたところ、電子レンジ庫内の油かすが焼損した（80歳代）。

【火災事例】

事例1 「パンを加熱し過ぎたために出火した火災」

共同住宅の台所で、居住者（20歳代）がパンを温めるために電子レンジ（700W）で3分程度加熱したため、パンが過熱され出火したものです。

発見時に、居住者が煙を吸い込み喉に火傷（中等症）を負っています。



写真1 電子レンジ庫内の状況

事例2 「さつまいもを加熱しすぎたため出火した火災」

複合用途建物の事務室で社員（50歳代）がサイズの異なるさつまいも2本を電子レンジ（700W）で3分加熱し、再度15分加熱したところ、サイズの小さいさつまいもが過熱され出火したものです。

自動火災報知設備が鳴動し、管理人が駆け付けた際に煙を吸い込み受傷（中等症）しています。



写真2 焼損したさつまいもの状況

事例3 「庫内に付着した油かすが加熱されて出火した火災」

住宅の台所で、居住者（80歳代）が牛乳を電子レンジ（500W）で3分程度温めていたところ、庫内に付着した油かすが過熱され出火したものです。



写真3 電子レンジ庫内の状況

事例4 「金属製コップを加熱したため出火した火災」

複合用途建物の休憩室で、社員（60歳代）が金属製コップに入れた飲み物を温めていたところ、金属製コップが電子レンジから発生したマイクロ波を受けて放電し、合成樹脂製の持ち手部分に着火して出火したものです。



写真4 電子レンジ庫内の状況

【電子レンジの火災実験】

電子レンジにさつまいもを入れて、長時間加熱して出火に至る状況を実験したものです。

「さつまいも」、「肉まん」、「油かす」、「パン」、「菓子」、「じゃがいも」などを加熱しすぎて出火した火災事例があります。取扱説明書に記載されている食材の加熱時間や食品に表示されている調理方法を確認し、正しく使用しましょう。

1 さつまいも（生）の加熱開始（700Wで加熱）



2 電子レンジの状況（12分後煙が噴出）



3 電子レンジの状況（14分後出火）



YouTube 東京消防庁公式チャンネル
「電子レンジ火災の実験映像」